

秋になり、過ごしやすい季節になってきました。園庭ではトンボを追いかけたり、草花を集めたりと、秋の自然に触れて楽しんでいます。また、平均台でバランスを取りながら歩いたり、巧技台に登ってジャンプしたりと体を動かして遊んでいます。運動会でも平均台や巧技台などを取り入れたサーキット遊びをしますので、楽しみにしててくださいね。

10月は大学の森などに散歩に行き、木の実拾いや虫探しをするなどして秋の自然をより感じられるような機会を持ちたいと思います。ハロウィンのかぶりものを作ったり、クレパスで自由画帳に好きな絵を描いたり子どもたちがのびのびと表現する姿を見守り、芸術の秋と一緒に楽しんでいきたいです。また、縦割りクラスを通して様々な活動をして、異年齢の友だちに親しみをもち、楽しく関わるきっかけになればと思います。



Aちゃんが積み木でおうちを作っている途中、Bちゃんが入ってきて、一緒に積み木を並べ始めました。それを見たAちゃんが・・・

「Bちゃん！並べてくれてありがとうね。私はこっち並べるから、Bちゃんはそこ並べるのよろしくね！」と声をかけていました。

その後、大きなおうちが完成し、何人かの子どもたちが足を伸ばして座り、リラックスしたり、お話をしたりしていました。最近、複数の子どもがレゴブロックや積み木でひとつのおうちやプールを協力して作る姿がよく見られ、ほほえましい子どもたちの姿に嬉しく思う毎日です。

運動会に向けて、日に日に気持ちが高まり、当日は“1000%の力を出す！”とやる気いっぱいの子もたちです。話し合いの中で、「みんなが1000%の力をだすにはどうしたらいいかな？」と問いかけてみると、「パラバルーンの花火、上手に打ち上げる」「みんなで力を合わせる」「靴が脱げても頑張る」「ちゃんとポーズをきめる」「応援も頑張る」など、子どもたちの頑張りたい思いがいっぱい返ってきました。一人ひとりの気持ちを大切に当日を迎えたいと思います。楽しみにしててくださいね。

今月は、『ひつじぐみ！ハロウィン』を思いきり楽しみます！考えを出し合って、みんなでイメージを共有し、室内の装飾をしたり、それぞれが思うお化けの姿を考えて仮装の衣装制作をしたりして、表現することを楽しんでいきたいです。

また、縦割り保育をし、幼児の3クラスを3グループに分けて過ごします。集団ゲーム・制作・散歩など様々な活動を通して、異年齢の友だちと関わる楽しさや喜びを感じていきたいです。



当番活動が活発になってきました。お手伝いをするのがとても嬉しいようで、昼食後に「先生、ゴミ拾いしようか？」「オレンジタオルで床拭きするね！」など自分たちで気付いて積極的にしようとする姿が見られるようになってきました！お当番さんになって、誇らしげにお手伝いする姿がなんとも微笑ましい子どもたちです。

楽しかったデイキャンプも終わり、今月はよいよ保育センターで迎える最後の運動会があります。組体操は、8月から取り組み始めたこともあり、動きは早い段階で分かっていました。しかし、もう一つみんなで乗り越えたいよね！という話になり、組体操の様子を録画して見ることにしました。普段、自分たちの姿を客観的に見ることもなかったので、釘付けになっていた子どもたちです。その中で、「なんか、バラバラに見える」「笛の音と一緒に座らないとぐちゃぐちゃだね」ということに気づきました。そして、『明日は、みんなでタイミングが合うようにやってみよう』と次の目標を決めました。こうしてみんなで力を合わせるためにはどうすればいいのかを一緒に考えることを大切に積み上げてきました。一人ひとりの力が集まり、みんなで息を合わせることで初めて一体感を表現することができる組体操です。お互いの力を信じ、支え合うことの大切さと、みんなの力を合わせることで生まれるパワーを感じながら当日まで取り組んでいきたいです。

デイキャンプから帰るバスの中でのことです。六甲山から見える夜景を見ていたAくん。

Aくん「先生見て！真っ暗なお空に光が散りばめられているよ」

綺麗な夜景を見て、感動したことが伝わってきた一言でした。

